

# めざせ世界一！河内音頭の八尾！

「八尾河内音頭まつり」が今年40周年を迎える特別イベントとして、

®

## 「ギネス世界記録」

### 盆踊りを一斉に踊る最多人数に挑戦！

ギネス世界記録への挑戦は、八尾の町を日本全国・世界にPRするチャンスです！幼いころから慣れ親しんだ“河内音頭踊り”で、八尾の町おこしができるなんて、ステキ！なことです。みんなで踊って、八尾を世界一のまちにしましょう！

「世界記録」挑戦は、9月9日（土）午後5時から行われます。  
（雨天の場合は、10日（日）に実施）

参加は無料！申込が必要！詳細は、同封のちらしをご覧ください。  
センター「つどい」にも、河内音頭まつりの「チラシ・申込書」は置いてあります。

## ギネス挑戦！「踊り練習会」も市内各地で行われています。

～「つどい」登録団体が協力～

「つどい」の登録団体「かわち撫子会」・「流し節正調河内音頭保存会」・「栄会」の三団体が、「八尾正調河内音頭踊り」の練習会に協力されています。今回、5月19日（金）にアリオレッドコートでの踊り練習会で講師をされた「栄会」さんに取材させていただきました。



ギネス世界記録では、参加者全員が同じ踊りを踊らなければなりません。まずコツは、足の運びを覚え、それに手をつけてふりを覚えれば、自然と手が足と同じ方向についてくるそうです。

【栄会】2002年に発足。河内音頭が大好き。河内音頭のリズムにのって踊れば、パワーが湧いて若さと元気をもらえるそうです。

アリオ八尾「八尾市情報発信コーナー」でも、6月9日（金）から、関連展示が行われています。  
お買い物のついでにぜひお立ち寄りください。

## 「恩智川のカルガモ」 撮影：牧江 良祐さん

グラフィックデザイナーとして活躍中の牧江良祐さんは、アリオ八尾の「八尾市情報発信コーナー」に、「高安の里」の風景写真を提供され、八尾市の情報発信に協力されています。

その牧江さんのご厚意により恩智川のカルガモの写真を「つどい」の会議室に掲示することになりました。また、奥様のナレーションによるDVDもいただき、「つどい」玄関横で披露しております。写真やDVDでは、恩智川で暮らすカルガモ親子の様子をみることができます。この豊かな自然を守るために、八尾市内でさまざまな団体が活動されています。興味のある方は、「つどい」までお問合せください。また今後も、「つどい」の会議室にさまざまな「高安の里」の風景写真が掲示される予定です。来館された際には、ぜひご覧ください。



## こんな支援の方法もあります。 不用品本やDVDが、市民活動団体の活動を支える資金に、 【古本リサイクル募金『きしゃぼん』】

不用品書籍などをリサイクル換金して、団体に寄付（募金）できる支援システムです。本やDVDを段ボールに詰めて、申し込みをするだけで物品の引取集荷・査定換金・募金送金までを、きしゃぼん（運営：嵯峨野株式会社）が請け負ってくれます。どなたでも、気軽に市民活動団体の支援をすることができるシステムです。



きしゃぼん で検索

お問合せ： ☎0120-29-7000

平日 9:00～18:00

八尾市内では、「ガールスカウト大阪府第16団」が、このシステムを利用されています。5冊以上寄附の場合は送料無料。詳細は団ホームページをご確認ください。

【お問合せ・連絡先】

ガールスカウト大阪府第16団

Mail:gs\_osaka16@yahoo.co.jp

HP [http://sky.geocities.jp/gos\\_osaka16/](http://sky.geocities.jp/gos_osaka16/)

ご協力を  
お願いします



## 市民活動 の お知らせ

### ◆かがやきボランティア講座

人のために地域や社会のお役にたとう！

日時：7月9日（日）10:00～12:00

場所/主催：生涯学習センター「かがやき」

申込み：7/1 午前9時より受付

☎072-928-3876

### ◆NPO・市民活動団体のための「つどい」無料相談会

NPO法人格の設立・団体の運営相談

日時：7月16日（日）14:00～16:00

場所/主催：センター「つどい」

申込み：申込順3組。7/1～12日まで受付。

☎072-928-3848

## 歴史民俗シリーズ 八尾なんやかや 63 物部守屋墓前祭（六月十一日）

Y 「587年の日本史を左右した物部氏と蘇我氏の争い、学校で習ったことの中で覚えていることのひとつではないですか。」

O 「はあ、歴史は苦手でしたが、そのことは記憶にあります。」

Y 「552年に伝えられた仏教を受容しようという蘇我氏と、従来の神祇信仰派の物部氏、二つの古代豪族が権力争いをしたことはよく知られ、その争いの場が八尾市太子堂の辺であるという説が一般的のようです。」

O 「国道25号線沿いの大聖勝軍寺の付近ですね。聖徳太子が物部守屋を討ち、勝ったのですね。」

Y 「そうです。あの辺で物部守屋は稲城（いなぎ）稲の防壁をつくり多くの群臣を従えて居きよ…家を構えていました。そこに蘇我馬子（うまこ）が群臣と諸皇子を率いて攻め込みました。皇子たちの中に厩戸皇子（うまやどの）のおじい…聖徳太子がいました。物部軍はとも強く交戦し、蘇我軍は三度も退きましたが、厩戸皇子が四天王像を刻み祈願し戦いに挑み、物部守屋を討ち、蘇我軍の勝利に導いたと『日本書紀』に書かれています。その後、いろんな書物などにこの件に関することが書かれ、八尾市内のあちこちに伝承地がうまれました。大聖勝軍寺は戦場の跡に建てられたといい、守屋の首洗い池もあるのは有名です。」

O 「鐙矢塚（かぶらやつか）は守屋を射た鐙矢を埋めた所、弓代塚（ゆみしろつか）はその弓を埋めた所と聞いています。」

Y 「大聖勝軍寺の東側に物部守屋の墓があるのはご存知でしょう。毎年六月に墓前祭が行われます。今年は十一日でした。全国の神社がお参りになり式典が行われます。形式通りに、お払い、祝詞（のりと）の後、玉串が奉上されます。最初は大和天理の石上神宮、次は石切神社と続きます。全国神社庁代表もおられ、やはり物部氏の重さを感じさせられます。」

（物部守屋墓前祭の様子）